

「おとずれ山の会」だより

第8号

森づくりを楽しみながら、自然との共生や環境保全を考える

繰り返し基本を確認 7月11日

刈払い機・チェーンソー安全技術講習会

本年度の安全技術講習会が、7月11日ジャックの森で行われました。



参加は、おとずれ山の会会員を軸に18名。講師は林業サービスセンター木村講師。安全作業が何よりも優先されることから、毎年この時期に継続しているものですが、今

回は、午前中に刈払いの講義・実習、午後はチェーンソーの講義・実習と、とりわけ密度の高いカリキュラムとなりました。暑い中お疲れ様でした。



写真④涼しいうちに木陰で座学 ⑤伐倒後の造材(玉切り)

6月15日エコフェアに出展

ログベンチやバンブーランタンなど

市原市・環境部主催の平成25年度「エコフェアいちほら」に、おとずれ山の会が初めて参加しました。テーマは、「自然の恵み 未来の子供たちへ」。会場は勤労会館(公園センター及び総合公園)。

おとずれ山の会は、「間伐材を使った工作」をテーマに、ヒノキのログテーブル・ベンチセットや孟宗竹で作ったランタンのほかコースター、箸置きなどを展示し好評をいただきました。



↑挨拶する佐久間市長。おとずれのブースのすぐ近くでした

出と大変な作業が続きました。皆様お疲れさまでした。市環境管理課の皆さんお世話様でした。

にぎわうおとずれブース→

準備作業あれこれ



イベントの準備は何かと大変でしたが、皆なの頑張りで乗り切ることができました。
←ログテーブル・ベンチの制作
↓コースターの制作



←コースターの仕上げと箸置き
の制作

JACの森にトイレ設置 7月9日

ジャックの森の作業やイベントに備え、集合場所の整備や簡易トイレの設置などをするため、7月9日(火)臨時作業をいきました。トイレは千葉市の(株)協和建設工事から調達したもので、「ナルナル菌」との組み合わせでバイオトイレにしようというものです。きれいに使しましょう。

「晴れたら市原、行こう」

アートミックスで説明会

市原市アートミックスで説明会が、7月3日加茂公民館体育室で行われました。佐久間市長のあいさつの後、総合プロデューサー北川フラム氏からその概要が示されました。

集まった300名の市民の関心は高く、活発な質疑が行われました。サポートボランティアの募集が始まっています。ご協力をお願いします。

〒290-0255千葉県市原市光風台4-280

発行：おとずれ山の会 代表：高橋順子

編集：高橋和靖(監事・世話役) Tel0436-36-3773

E-mail: kjtaka@kba.biglobe.ne.jp

<http://www7b.biglobe.ne.jp/~kofuwinds/> (更新しました)

